



三鷹中央通信

2016年 Vol.22

夏号

三鷹中央リハケアセンター

『運営理念』

「在宅生活への復帰」と「自立支援」を
目指したりハビリを行います。
障害をお持ちの方の人間としての尊厳を守るお世話をいたします。
明るく家庭的な雰囲気、地域や家庭との
結びつきを重視した運営を行います。

三鷹中央病院

『医療理念』

当院は 地域医療の第一線を担う病院であることに誇りをもち
いつでも どなたでも診療いたします。
常に親切・安心・質の高い医療の提供を心がけ、
事故のない病院をめざします。



三鷹中央病院は、平成24年
10月に日本医療機能評価機構
Ver6の認定を受けました。

地域連携室よりご挨拶

三鷹中央病院 地域連携室 主任 宮田 守康



当院は、地域に根差した病院を目指
しており、その役割・機能を果たすべ
く、『いつでも、どなたでも診療いたし
ます』をモットーに、運営して参りま
した。

そして、平成17年4月から、医療ソーシャルワーカー（以
下MSW）を配置し、現在3名の職員で、通院中の患者様
等の受診相談を始め、入院支援・退院支援、他医療機関等
との地域連携活動を、支援をさせて頂いております。

昨年度は、表に示すような実績がありました。その中
でもMSWの支援・調整によって500名を超える患者様
が入院されました。また、療養・退院支援においては約
550件の面談を行い、治療後の生活環境調整・転院支援
等をさせて頂きました。

MSWにご相談に来られる方は、「身寄りがなく、今後
の生活に不安があり、成年後見制度の申請が必要な方」、
「骨折で入院され、退院した後のリハビリ病院の情報が必要
な方」、「介護保険サービスの利用方法をお知りになりたい
方」、「福祉タクシーの予約方法をお知りになりたい方」等、
その内容は多種多様です。

しかし昨今の相談には特徴があり、緊急入院によって予
想だにしない問題を突き付けられ、大変困惑される患者
様・家族様が多くなっているように感じます。そして、こ
の背景には、独居世帯や高齢者世帯が増加しているとい
う要因があるように思われます。

このような家族問題を含んだ相談支援を、一職種や一
業所対応し解決する事は大変難しく、多職種や他事業者
と連携・協同しながら問題を解決して行くことが、とても
大切になります。

そのような意味で、当院では、在宅療養・在宅介護に向
けて、訪問診療・訪問看護・居宅介護支援事業所・地域包

括支援センター等との連携を強化してきており、退院支援
に向けたカンファレンス（会議・協議）の件数も年々増加
しております。

しかしその一方で、地域の方から「緊急入院の入院先が
遠方になってしまった」という声を、頂くことがあります。
これは、地域の中に、当院の治療を必要とする方がいらっ
しやるにも関わらず、地元の患者様の身近な受診先・入院
先として機能していないという意味にもなります。

私どもMSWは、前述のような声を頂くにつれ、緊急入
院のご相談や受け入れの調整を迅速に行えるよう、より一
層努力して行くことが必要であると感じます。また、その
一方で、よりスムーズな退院支援を行う必要があるとも感
じます。

具体的には、「入院相談等の前方支援は、よりスムーズで
迅速な調整を心掛ける」、「療養・退院後
の問題である後方支援では、患者様・家
族様と面談を行いながら、問題解決を一
緒に考える」、「このような事を基本スタ
ンスとして、地域の社会資源を最大限に
活用しながら、地域の医療・福祉・介護
に貢献して参りたいと考えます。

平成28年4月の診療報酬改定により、
救急病院ではMSWのより手厚い病棟配
置が望まれるようになりました。当院に
おいても患者様のご支援が早期に行われ
るよう、また、より良い療養環境の整備
や退院後の療養先の支援が行えるよう、
MSWが所属する地域連携室の体制の強
化に取り組んで参りたいと考えます。

患者様、家族様、地域の皆様、どの
うな事でも結構ですので、お困りのこと
がございましたら、お気軽に地域連携室
にご相談ください。よろしくお願い申し
上げます。

相談実績

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
在宅復帰率	-	87.5%	88.8%
連携室経由入院者数	451	471	507

口腔ケアの意義

ふれあいデンタルクリニック
院長 根本 祐子



口腔は、温度・湿度・栄養など微生物が繁殖しやすい条件がそろっていることから、便よりも遥かに細菌数が多く、呼吸器感染症をはじめ全身の疾患の発症と密接に関連しています。

そのため、単に目に見える食物残渣を取り除いて口の中をきれいにしたり、習慣的に行われている歯磨きの手助けをすること以上に、細菌による感染の予防を念頭においたものでなければなりません。

中でも有病者は服用薬剤が多種類にわたることが多く、その副作用や加齢に伴う口腔機能や唾液分泌量の低下、身体的・時間的な問題によるケアの困難さから口腔乾燥、汚れの停滞、歯肉や粘膜の炎症などを引き起こし、また、呼吸や嚥下機能の減退などにより、常に歯科疾患や感染症に罹患しやすい状態にあります。

このような口腔内環境の中で、歯科疾患や呼吸器感染症を予防し機能減退への対応を行うのが、歯科医師や歯科衛生士を主として行う専門的口腔ケアとされています。

口腔ケアは主に、①感染予防、②口腔機能、口腔内環境の維持・回復、③健康の維持、④意識・覚醒を促すことを目的としており、生活の質を維持するだけでなくリハビリテーションの観点

点からも、口腔機能の増進、賦活化することが種々の疾患予防や介護予防などに必要不可欠となります。

当クリニックでは、患者様本人や介護者の状態・能力に合わせてケア用品（左記参照）を使い分け、最善の治療法をご提案し説明の上、治療や清掃指導を行っております。

ご相談のみでも構いませんので、お気軽にご連絡ください。

TEL 0422-29-8242

口腔衛生用具



保湿・洗口剤



歯磨剤



含嗽剤



栄養サポートについて

三鷹中央病院 栄養科
管理栄養士 都築 由希子

栄養管理は様々な疾患治療において共通する基本的医療のひとつで、栄養管理をおろそかにすると治療効果が上がらないという事態に発展する事があります。

当院では入院患者様に対して、栄養面からのサポートを重視し、すべての入院患者様の栄養管理が適切に行われるよう努力しております。

栄養管理が必要とされる概念の1つにLBMがあります。LBMとは、

Lean Body Massの略で、直訳すると

「除脂肪体重」となります。このLBMが減少すると、いろいろな臨床症状や臨床所見が発現するといわれており、代表的な臨床症状等を挙げると左記のようになります。

- 筋肉量の減少(骨格筋、心筋、平滑筋)
- 内臓蛋白の減少(アルブミンなど)
- 免疫能の障害
(リンパ球、多核白血球、抗体、急性相蛋白)
- 創傷治癒遅延
- 臓器障害(腸管、肝、心)
- 生体機能の障害



そして、LBMが70%にまで減少した場合、窒素死(Nitrogen Death)といわれる病態に陥り、生命を維持することが難しくなると言われています。

医療の現場は、様々な専門職がお互いの専門性を持ち寄り、チームで患者様をサポートする「チーム医療」の考え方が浸透しています。

当院では、医師を筆頭に、看護師、理学療法士、作業療法士、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士等の専門職種がチームを組んで、最善の治療に取り組んでおり、栄養サポートとしては、次のような取り組みを行っています。

- 適正投与カロリーや投与成分などを患者様に応じて設定し、早期に栄養障害を発見し、早期に栄養療法を開始する。
- 栄養障害によって患者様の状態が増悪するのを未然に防ぎ、栄養障害があれば、より早く元の状態に戻す。
- 栄養療法を駆使し、治療に伴う合併症予防などを先取りして行う。
- 栄養療法によって発生するカテーテル敗血症や誤接続による誤投与などの合併症を徹底的に予防する。

私たち管理栄養士はチームのメンバーとして、患者様が早期に退院・社会復帰できるよう、栄養管理を通して患者様をサポートさせて頂いております。今後も、精一杯勤めさせて頂きまますので、よろしくお願い申し上げます。

◎三鷹中央病院

住所:〒181-0012 東京都三鷹市上連雀5-23-10
Tel: 0422-44-6161 (代) Fax: 0422-48-9009

☆患者様の訴えを素直に受けとめて、
診療内容をわかりやすく説明し、最善の医療を提供します。

診療科: 内科・循環器内科・内分泌科・呼吸器内科・呼吸器外科・腫瘍内科・
外科・消化器内科・消化器外科・肛門外科・脳神経外科・整形外科・
皮膚科・泌尿器科・眼科・血液内科・神経内科・乳腺外科・
リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

人間ドック・特定検診・禁煙指導

診療時間: 月～土曜日 /am9:00～12:00 pm2:00～5:30
日曜・祝日 /am9:00～12:00 (救急外来は24時間受付)

病床数: 一般病床 122 床 (看護職配置基準 7 対 1)

その他: ふれあい診療所 Tel: 0422-79-1313
三鷹ふれあい訪問看護ステーション Tel: 0422-48-6031
ふれあいデンタルクリニック Tel: 0422-29-8242



◎三鷹中央リハケアセンター

住所: 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀9-2-7
Tel: 0422-70-0700 (代) Fax: 0422-70-0701

☆心のもった介護、看護、リハビリテーションを提供し
「在宅生活への復帰」と「自立支援」を目指します。

ベッド数: 100床 (一般療養 100床)

4床室 / 19室 2床室 / 1室 個室 / 22室

施設設備: 機能訓練室 (207.00㎡) 機械浴室 (男女別) 自立浴室

その他: 通所リハビリテーション (定員 60人) Tel: 0422-70-0700
訪問看護ステーション Tel: 0422-70-1055
居宅介護支援事業所 Tel: 0422-70-1066



◎ケアコート武蔵野

住所: 〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 5-10-7
Tel: 0422-39-0390 (代) Fax: 0422-39-0392

☆利用者の皆様にとっても、そして職員にとっても、
楽しく生きがいの持てる施設づくりを目指しています。

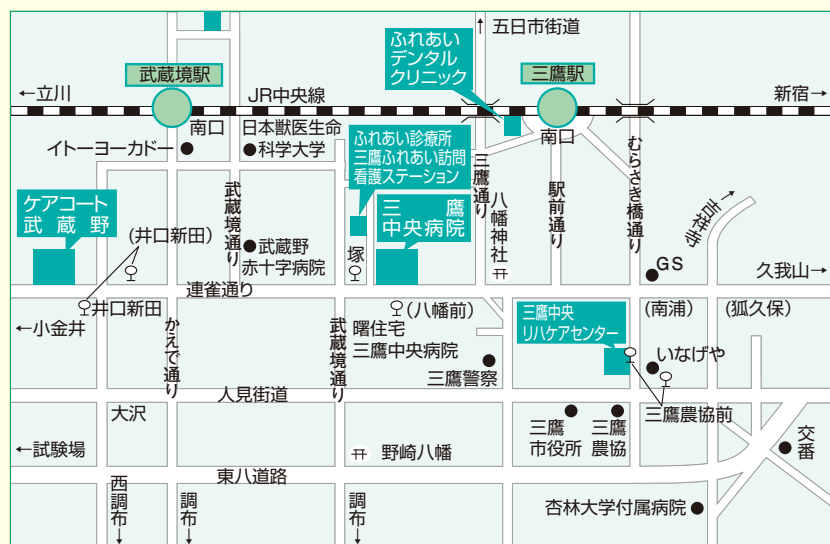
入所数: 80 床 (9 ユニット)

事業内容: 特別養護老人ホーム 72 床 (8 ユニット)
短期入所生活介護 8 床 (1 ユニット)

特徴: ○全室個室のユニットケアを実施します。
○「安心」「安全」「快適」な空間と人を大切にしたい
サービスの提供に努めます。



ACCESS



三鷹中央病院

JR中央線 三鷹駅(南口)

- 小田急バス ④「新小金井駅」行
④「武蔵境営業所」行
⑤「調布駅北口」行

『曙住宅・三鷹中央病院前』下車徒歩1分

○タクシー (1区間)

三鷹中央リハケアセンター

JR中央線 三鷹駅(南口)

- 小田急バス ⑧「野ヶ谷」行
『MCC三鷹ビル前』下車徒歩1分

JR中央線 吉祥寺駅(南口)

- 小田急バス ⑧「調布駅北口」行

京王線 仙川駅(北口)

- 小田急バス ⑧「三鷹駅」行
『三鷹農協前』下車徒歩1分

ケアコート武蔵野

JR中央線 武蔵境駅(南口)下車(徒歩15分)

- 小田急バス ③「狛江駅・狛江営業所」行
④「吉祥寺駅」行

『井口新田』下車徒歩1分